



## 希少な品種が生み出す最高級ウール

独特の大きなクリンプをもち深い光沢と発色性に優れるだけでなく、バラツキが極めて少ない繊度とエレガントな風合いが、チクチク感が少なく柔らかな肌触りをもたらします。100%使いだけでなく合繊との組み合わせにも挑戦、吸放湿性・消臭性などウールがもつ天然の機能を追求、インナー・スポーツ分野にも広がっていきます。

### QUALITY

メリノオプティモ。それは、長年の研究の末に開発された、一般的なメリノウールとは全く違った品質のウールです。その羊は皮膚が薄く、毛穴が多い、といった特徴があり、通常のメリノと比べクリンプの大きい毛が、均一な太さで、早く成長します。

メリノオプティモが生み出す深い光沢と美しい生地表面は、スーツやニットに最高の品質をもたらします。



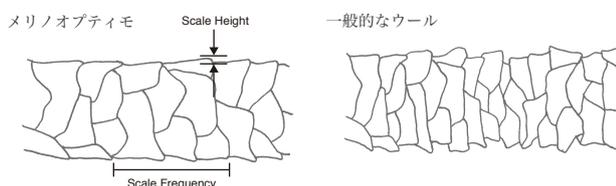
メリノオプティモが取れる羊(左)と、通常のメリノ種。よく見ると毛並みが大きく異なることがわかる。

### 「スケール」の違いが生み出すカシミアのような肌触り

メリノオプティモの他との大きな違いは「スケール」とよばれるウール特有のうろこ状の表皮にみることができます。

メリノオプティモの場合、スケールとスケールの間隔が「広く」かつスケールの高さが「低い」という特徴があります。

この間隔と高さが、「カシミア」に近く、それゆえメリノオプティモはカシミアのような肌触りを実現することができ、インナーウェアにも採用されています。



### 大きなクリンプ

大きく深いクリンプ。これがメリノオプティモの独自性を左右する大きな特徴です。

欧州の大手生地ブランドが最高級メリノと表現するサクソンメリノは、クリンプが非常に細かいのが特徴で、まさに対をなすキャラクターをもつといえます。サクソンメリノが主流をなす中で、イタリアのデザイナーが「New Fiber?」と驚かせたメリノオプティモは、新たな最高級ウールとして徐々に評価を得ています。

成長が早く毛穴が多いため生産性が高く、かつプレミアムをつけて販売ができるメリノオプティモの生産は農家にとってもメリットが多く、豪州羊毛の新たな方向性をもたらす可能性を秘めています。